

2月7日(日) Zoomにて第二回家庭教育学級『収納王子コジマジックの収育～お片づけができる子に方法～勉強効率もアップ!』を開催いたしました。今回のセミナーは「コロナ禍の新しい生活様式に対応していこう」をテーマに、「今後増えてくるであろう子ども達のオンライン学習を保護者も疑似体験してみること」を目的として、講師にテレビでお馴染みの収納王子コジマジック氏をお招きし、Zoomでの開催となりました。当校初のオンラインセミナーでしたが、100名を超える参加申し込みをいただき、当日はご家族でご視聴くださっている方の姿も多く見られ大盛況でした。緊急事態宣言などもあり、以前に比べ家の中で家族と過ごす時間が多くなったご家庭も多いのではないのでしょうか。コジマジック氏の収納術を参考に、家族みんなで「より快適な居住空間」を作ってみてはいかがでしょうか。ほんの一部ですがセミナー内容をご紹介します。



収育とは?

収納+育児・教育・育成からなる言葉。子どもにおもちゃを片づけさせたい時「片づけなさい」「いらぬおもちゃはどれ?」ではなく「好きなおもちゃベスト10を教えて」など**ポジティブな問いかけにすること!一生やっていかなければならない片づけ。親は片づけは楽しいものだ**と教えていかなければならない。

自分自身で「分けたり、選んだりすること」を片づけを通して子どもの中から練習しておく、その後の人生の分岐点に必要な『**判断力**』も自然と備わってくる。

親は根気を持って子どもに向き合い、子どものやる気につなげよう。

収納術についてもっと詳しく知りたい人は↓↓↓**収納王子コジマジックちゃんねる**

<https://www.youtube.com/channel/UCINSzNnY3T2UnfwUW4n1Wnw>

片づけには順番がある!

3ステップだけで収納上手になる方法

①出す

とにかく全部出す。間引くと手が止まるのでダメ!
「一番よく使う場所」の「一番よく使う引き出し」から始めること。

②分ける

いるモノ・いらぬモノで分けない!
使っているモノ・使っていないモノで分ける。

③しまう

「使っているモノ」だけを「使いやすい場所」にしまう。
使わないモノは出す!そうすることで何とかしようという意識が生まれ家の中が自然とスッキリしてくる。

収納場所=使う場所

収納場所は「モノ」を使う場所に作ること。

目的ごとの行動動線を考え、動きの無駄を省き、**誰が見ても『どこ』に『何』があるかが分かる『仕組み作り』が収納では大切。**それが子どもの片づけやお手伝いにも繋がってくる。

Q.子どもの作品・工作物の収納アイデアについて(事前募集した質問の中より)

A.デジタル収納がオススメ。写真を撮ってデータ管理しておく。将来的に子どもが受け取りやすい方法にしておくことが大事。

コジマジック邸では作品を3ヶ月間飾ったのち、『子どもと作品』と一緒に写真に撮り処分する。処分する際には作品の端を少しだけ切り取り、作品の写真と一緒にアルバムに貼り付けている。子どもの成長と共に作品の思い出を残せるのでオススメ。

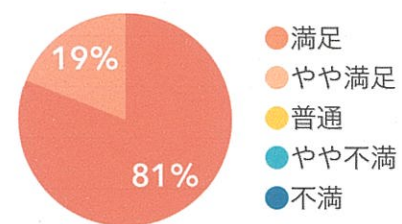
参加者のご感想(抜粋)

*楽しい講演をありがとうございました!大笑いしながら視聴しました!早速引き出しひとつからやってみようと思います。

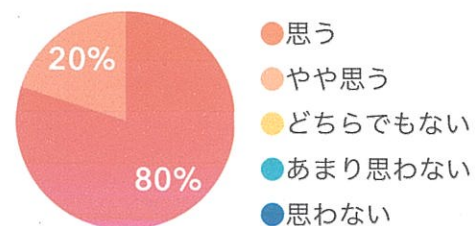
*同年代のお子さんがいらっしゃるので、目線が同じで、すぐに真似したい収納術ばかり!ご自宅のご様子も包み隠さず教えて下さり、なるほど!がたくさんでした。

*片づけがその行為自体にとどまらず、子どもの将来や自分の幸福感にもつながるものであることに気づけたのは、とても良い機会になりました。

今回のセミナーの満足度について (アンケート回答より)



今回のセミナーの内容を実際に試してみたいと思いますか?(アンケート回答より)



編集後記

今回初のZoomセミナーを開催するにあたり、従来の紙媒体での告知や申込み手順もすべてオンライン化を行いました。委員会としても新たな試みに、メールの内容やタイミング等ひとつひとつが試行錯誤でしたが、開催後いただいたアンケートではオンライン化に対して概ね好意的なご感想をいただいております。今後の活動への可能性が広がるきっかけになったかと思えます。オンラインの利便性を生かし、週末開催、ご家族での視聴など今までとは異なる参加様式が可能になり、6年間で初めて参加されたという方もいらっしゃいました。家庭教育学級が保護者の皆様にとって今後より身近な存在になることを願っています。今回ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。